

今日のキーワード 難航が予想される『イタリア新政権』の政策実現

イタリアでは、3月の総選挙以降、ポピュリズム政党・五つ星運動と極右政党・同盟による連立交渉に時間を要し、6月上旬ようやく政権が発足しました。新政権は、反移民や反EU州連合（EU）に加えて、拡張的な財政政策を掲げており、全ての政策が実行される場合には、ユーロ圏の財政ルールを越えた財政赤字となると考えられます。今後、予算成立に向けたEUとの交渉は難航すると予想され、その行方が注目されます。

ポイント1

『イタリア新政権』の財政政策は拡張的

GDPの6%程度に相当する1,000億ユーロ以上の財政負担が予想される

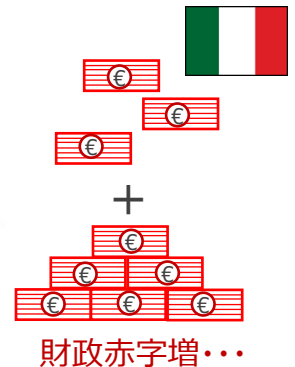
- イタリアでは、2017年の財政収支は対GDP比▲2.3%と見込まれています。ユーロ圏では財政赤字を同▲3%以下とすることが義務付けられており、イタリアは現状この範囲内に収まっています。しかし新政権は、拡張的な財政政策を掲げており、全ての政策を実行すると1,000億ユーロ以上の財政負担がかかると試算されます。これはGDPの6%程度に相当し、今後イタリアの財政は大幅に悪化することが懸念されます。

ポイント2

予算成立には、EUとの交渉が必要

新政権は、反移民や反EUなどを掲げている

- 『イタリア新政権』は、先日も移民の入国を拒否したように、移民受け入れに対して強硬な姿勢を見せているほか、反EU的な姿勢を示しています。
- こうした中、ユーロ圏のルールを越えた財政悪化が必至である2019年度の予算を成立させるためには、イタリアはEUとの交渉を行う必要があり、今年夏から秋にかけてこの交渉が本格化すると見込まれます。



今後の展開

EUとの間のみならず、政権内でも交渉が難航すると懸念される

- イタリアとEUとの議論を経て、相互が歩み寄る場合には、『イタリア新政権』の財政政策は、より財政負担を軽くする方向へと修正され、EU側は移民対応や財政ルールの柔軟化などを示すことも考えられます。
- 一方、EUとの議論を経てイタリアが財政政策を修正するに当たり、政権内で意見が対立したり、政権が分裂する可能性もあります。この場合、ようやく成立した新政権が崩壊し、再選挙となることも考えられます。さらに、新政権がEUに対して強硬な姿勢を続けて、EUとの非協力的な関係が強まる場合には、金融市場での不安が高まり、イタリアなど南欧諸国の債券利回りが上昇することや、通貨ユーロが一段と下落する懸念があります。
- 新政権樹立に至ったものの、移民政策や財政政策などにおいて、五つ星運動と同盟間では主張に隔たりがあるのが実情です。このため、予算の交渉過程において、イタリアとEU間のみならず、政権内でも交渉が難航することが予想され、その行方には今後とも注目が集まりそうです。

ここも チェック!

2018年6月 8日 『ユーロ安』を招いた政治リスクと景気の減速
2018年4月12日 近く目標達成が期待される欧州の『財政赤字』

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。